

後輩彼氏

由緒に  
着飾る

は  
スーツの  
奥まで

鶯はな

Presented by  
Hana Uguisu

高級紳士服店  
「みふね」

現会長が一代で創業し  
瞬く間に拡大した  
スーツの店である

いらっしゃいませ

ああ  
結婚式用の  
ネクタイを  
探しててね

何かお探し  
ですか？

それでしたら  
こちらは  
いかがでしょう

華やかなお席にも  
ピッタリかと



落ち着いた印象に見えるかと思いません

それでしたら抑え目のお色もお持ちしましょう



そうですね…

ただちよつと派手かねえ…どう思う？



彼はこの春  
研修に来た新人  
屋島風人

いいわね…  
会話も感じがいいし  
自然にフィッティングに  
誘導出来る



私海月潮音  
「みふね」スタッフ  
勤続4年目



潮音ちゃん〜  
今夜食事どう？

このまま  
育ててくれれば  
私の株も上々。

私の指導の  
甲斐あって着々と  
成長している



…！ 店長  
仕事中ですよ



冷たいな〜  
昔は付き合ってたのに

何度か食事に行っただけなのに  
本当しつこい…！

もしかして  
アイツのこと  
狙ってる？

ちよつと嫌な  
上司を除いては  
仕事は毎日順調

それに…

プライベートも  
充実してる…と思う

潮音さん…  
俺今日も  
頑張ったよ

癒して  
慰めて

風人くんは  
優秀な後輩で

職場には  
内緒の彼氏  
なのである

始まりは  
彼の配属初日

女性で  
紳士服売り場って  
珍しいですよね？





元気が  
あり余ってた  
みたいだから

男がいったばい  
来るからですか？



愛情込めた  
指導をして  
あげたけど

先輩として  
こんせつていぬい  
懇切丁寧に



海月先輩は  
すごいですね

店舗売り上げ  
半分くらいは  
先輩のお陰じゃ  
ないですか？





仕事ができるし  
会社への愛もあって…

謙遜けんそんしないで  
ください  
先輩は  
かっこいいです



言い過ぎよ…  
「みふね」は  
積み上げてきた  
伝統と信頼があるの

私なんて  
まだ全然貢献  
出来てない

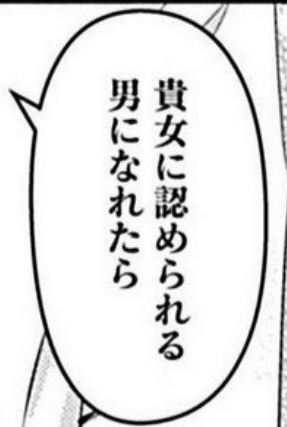


僕と付き合っ  
てくれますか？

それから  
いつもの




先輩のそういう所が  
好きなんです




貴女に認められる  
男になれたら






徐々に彼の本性が  
分かってきた



昼は優秀で  
有望な後輩



夜は手のかかる  
弟…いや犬…？



風人くん…



ちよっ…  
待っ



風人くん…

ド



ド

仕事も充実してるし  
彼氏もかわいい

その私にも  
唯一悩みがある  
それは…

彼には秘密に  
してるけど

私はこの年で  
Hしたことが  
ない…!

いつも  
指導してる  
立場の私が

後輩に  
未経験ですなんて  
絶対言えない!

潮音さん

ごめん…俺

き  
気にしないで

急に  
気分が悪く  
なったみたい…



潮音さんは  
どうしてみふねを  
選んだの？

私は…



そういえば  
今日店長と  
何話してたの？

え…  
なんでもない  
仕事の話よ



ここって  
男ばかりの  
職場だし

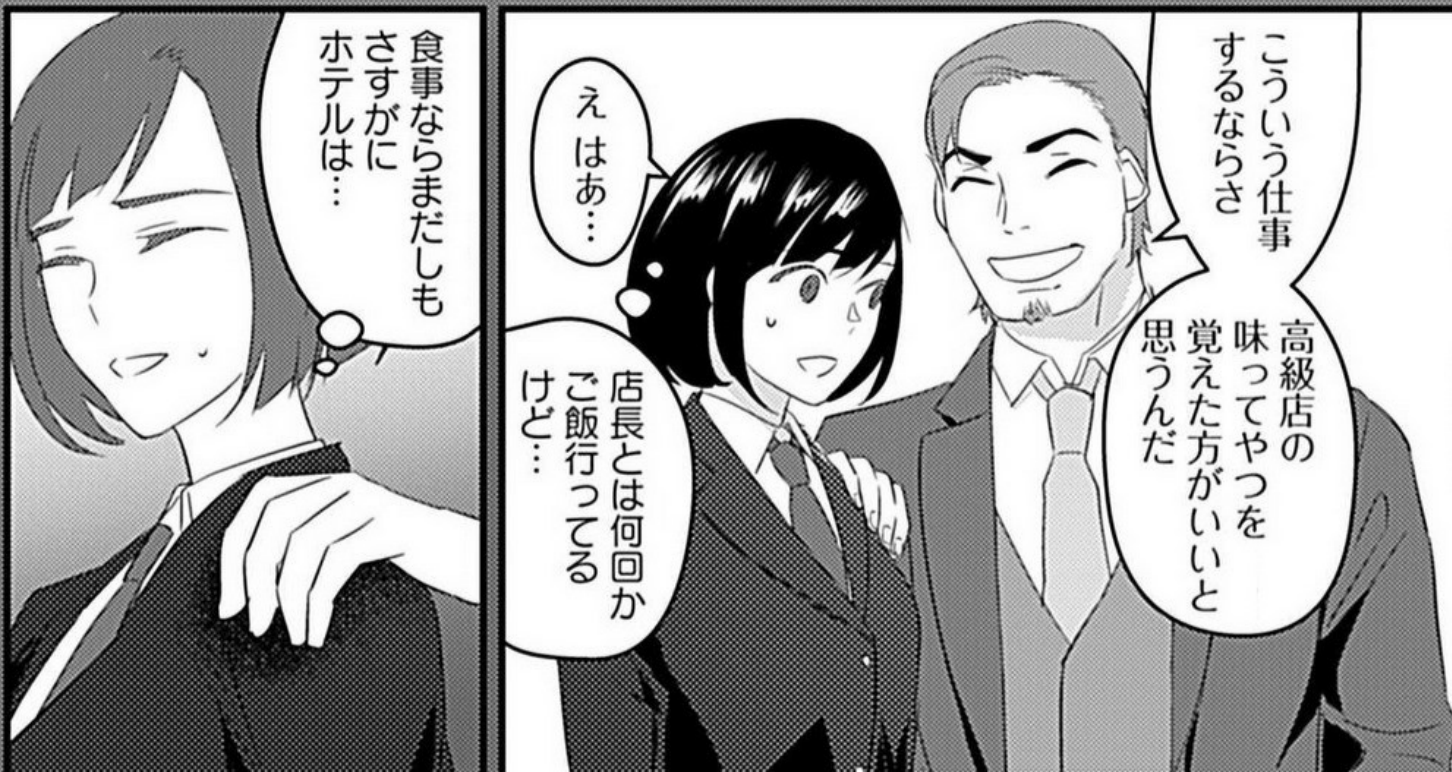
正直仕事も  
楽じゃないと  
思うけど



学生バイトの時は  
高時給に惹かれた  
だけだった

潮音ちゃん  
お疲れさま！

今夜空いてる？  
ホテルのディナー  
取ってあるんだ



こういう仕事  
するならば

高級店の  
味ってやつを  
覚えた方がいいと  
思うんだ

えはあ…

店長とは何回か  
ご飯行ってる  
けど…

食事ならまだしも  
さすがに  
ホテルは…







店長  
そんな話をわざわざ  
勤務中にする必要  
ありますか？

お？

珍しく口答え  
するじゃん

男が出来た途端  
随分生意気だなく？

上司だと思って  
黙ってたけど  
もう我慢出来ない

先ほどから  
お立場にふさわしくない  
振る舞いと言動ですね

私はこの仕事に  
誇りを持っています  
店長はいかがですか？

あ？

海月お前  
どうしたんだ？

ととりあえず  
休憩入って…

僕も聞かせて  
もらいたいですよ



風人くん…!?



店長ご自分の  
役職者としての  
立場をどう思っ  
ていらっしやいますか？



もう  
大丈夫だから

…!



潮音さん



弱い立場の  
女性社員を  
しつこく誘った上

脅迫めいた  
行為までしている  
ようですね

僕は男としても  
上司としても  
最低だと思えます



ハア？



孫！？



僕はただ

祖父の会社内で  
不埒な振る舞いは  
やめて欲しいんです

会長の孫として



威勢が  
いいじゃねえか  
屋島あゝ…

新人の癖に  
盾突く気か？



今まで黙って  
いましたが…

僕の本名は  
三船風人

皆様を委縮  
させないよう  
母の旧姓を  
使っていました

祖父の方針で  
現場に出て  
いろいろ勉強させて  
もらってます

隠していたことは  
お詫び申し上げます  
…それよりも

どうなんです？  
当社の製品を  
身に着けるに  
ふさわしい振る舞い  
だと思いませんか？



海月さんは  
心から『みふね』を  
愛してくれている

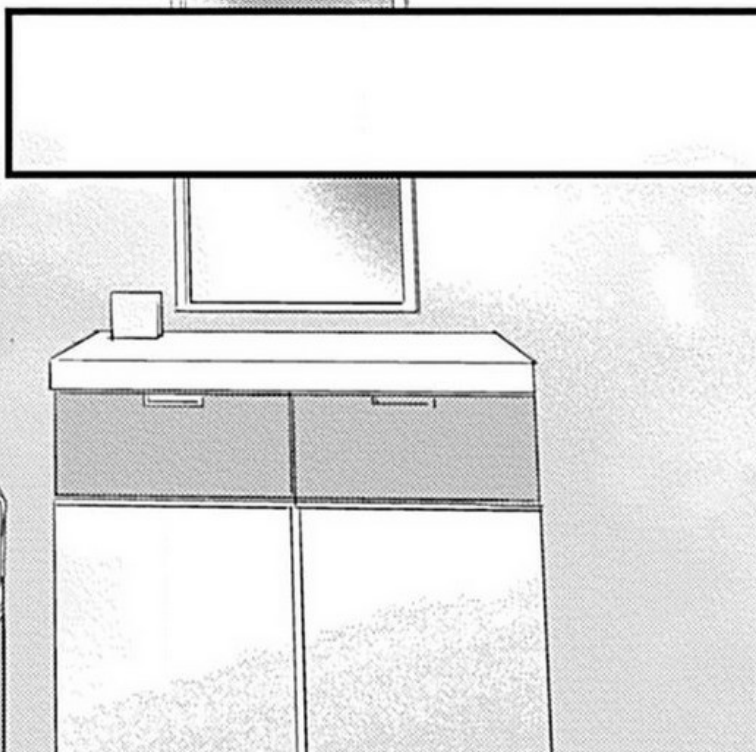
全店舗でも  
売り上げに貢献出来る  
スタッフは稀まれです

それに  
かっこよくて  
尊敬出来る  
僕の大切な人でも  
あります

ここが彼女にとって  
居心地の悪い  
場所になるのは

会社としても  
非常に困りますね…

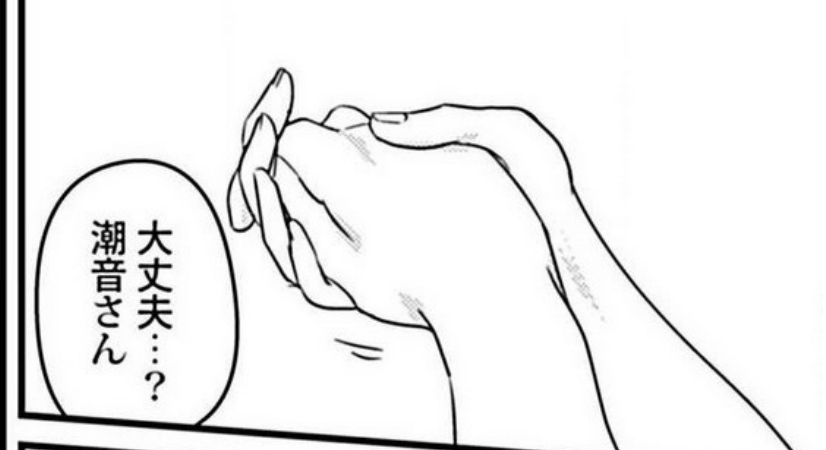
あ…





え？

ごめん  
黙ってて…



大丈夫…？  
潮音さん



うん

風人くんの手  
あったかい…



私との  
関係まで  
言っちゃった  
のよ…？

会長の言いつけに  
背いた上に



周りに依怙<sup>えこひい</sup>最<sup>さい</sup>眞<sup>しん</sup>  
させないよう  
隠しとけて  
じつちやに  
言われててさ…

潮音さんには  
いつか言うつもり  
だったんだよ…



ああいう奴には  
権力が一番  
効くからね

それに…



まだ子どもだと  
思ってたのに

自分が  
不利になっても  
助けてくれた



俺の大切な人だって  
みんなに言いたかったの



彼が全部  
曝け出して  
くれたから

私も彼に  
全部あげたい——

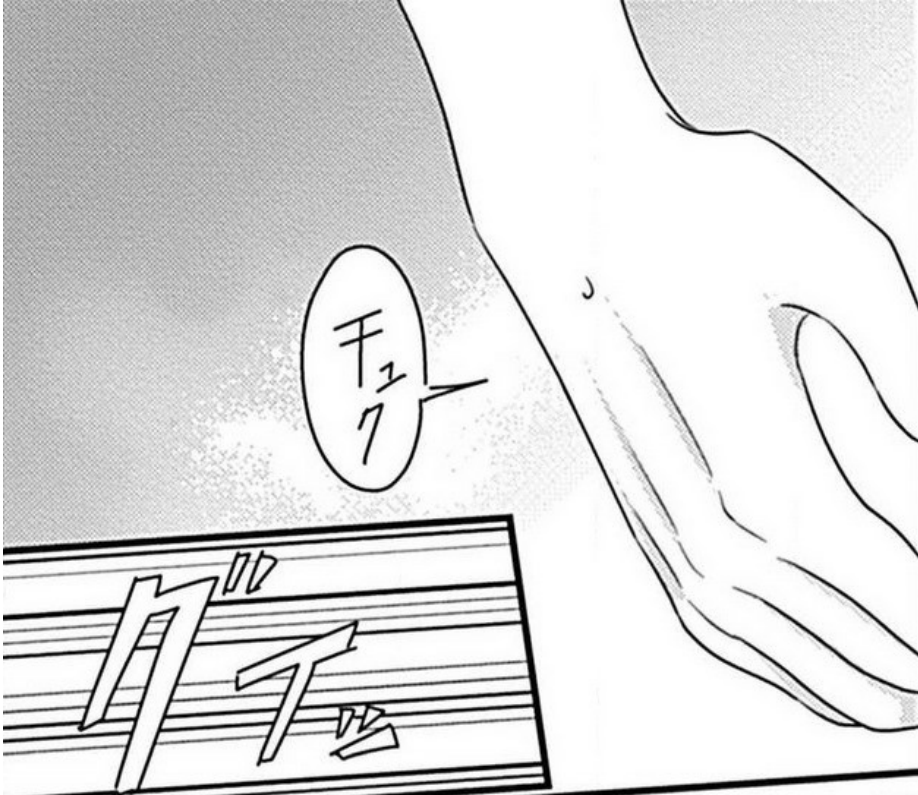
風人くん…

今日は最後まで  
しよう？

潮音さん？







初めて…

潮音さん？  
もしかして



絶対  
傷つけないから

大丈夫

風人くん…

ありがとう  
俺を選んでくれて

はい  
挿入ってくる…!!

ん…







潮音さん

海月さんって  
呼びなさい!

今夜また  
部屋行っても  
いい?

!



もうっ!ー!

仕事中  
でしょ!

はーい

すみません

いらっしやいませ!

END



# 後輩彼氏はスーツの奥まで 紳士に着飾る

【著者】  
鶯はな

【発行者】  
鷹海真子

【発行】  
(株)英和出版社

【レーベル】  
カノンミアコミックス

本書の無断転載・複写・複製・上演・放送・アップロード・デジタル化を禁じます。  
本書を代行業者等第三者に依頼しスキャンや電子化することは、  
たとえ個人でのご利用であっても著作権法上認められておりません。